

- 問1 豊臣秀吉が全国を統一した時期に、戦国大名の権力や豪商の富を背景として栄えた、豪華で壮大な特徴を持つ文化を何といいますか。その名称と、代表的な絵師の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2022年 愛媛県公立入試 類似)
1. 元禄文化 — 菱川師宣 2. 桃山文化 — 狩野永徳 3. 東山文化 — 雪舟 4. 天平文化 — 鑑真
- 問2 16世紀に日本の銀の産出量が飛躍的に増加し、世界有数の産出国となった背景に関連して、島根県の石見銀山で導入された技術やその影響について述べた文として正しいものはどれですか。 (2019年 三重県公立入試 類似)
1. 灰吹法と呼ばれる精錬技術が導入されたことで、銀の生産効率が大幅に向上した。 2. 江戸時代の鎖国によって海外への輸出が禁じられ、すべて国内の通貨として利用された。 3. 田中正造が公害問題の解決を訴えたことにより、日本初の環境対策が実施された。 4. 明治時代の産業革命期に、最新の蒸気機関による採掘を開始し世界一の産出量となった。
- 問3 日本で江戸幕府が続いていた期間（1603年～1867年）に世界で起こった出来事として当てはまらないものは、次のうちどれか。 (2024年 青森県公立入試 類似)
1. ドイツでルターが宗教改革を始めた 2. アメリカで南北戦争が始まった 3. フランスで人権宣言が出された 4. イギリスで名誉革命が起こった
- 問4 16世紀後半、室町幕府の最後の将軍を追放して幕府を事実上滅ぼし、安土桃山時代へとつながる天下統一の基礎を築いた人物は誰か。 (2018年 京都府公立入試 類似)
1. 足利義昭 2. 織田信長 3. 豊臣秀吉 4. 足利義満
- 問5 九州地方を舞台とした歴史上の出来事について、時代順に正しく並んでいるものはどれですか。なお、九州地方が大陸や半島に近いという地理的条件を背景に発生した事象に着目して判断してください。 (2016年 神奈川県公立入試 類似)
1. フランシスコ・ザビエルの来航 → 元（モンゴル帝国）の襲来 → 白村江の戦い後の防人配置 → 豊臣秀吉による朝鮮出兵 2. 白村江の戦い後の防人配置 → フランシスコ・ザビエルの来航 → 豊臣秀吉による朝鮮出兵 → 島原・天草一揆の発生 3. 遣隋使の派遣 → 白村江の戦い後の防人配置 → 豊臣秀吉による朝鮮出兵 → 元（モンゴル帝国）の襲来 4. 白村江の戦い後の防人配置 → 元（モンゴル帝国）の襲来 → フランシスコ・ザビエルの来航 → 豊臣秀吉による朝鮮出兵
- 問6 豊臣秀吉が農民から刀、脇差、弓、槍、鉄砲などの武器を没収した政策の目的と、その結果として進められた社会的な区分について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)
1. 農民による一揆を防止して耕作に専念させ、武士と農民の身分を区別する兵農分離を進めた。 2. 鉄砲の製造を特定の職人に制限し、幕府が軍事力を独占することで、戦国時代の終焉を宣言した。 3. 自給自足の生活を推奨し、農村に商人が入り込むのを制限することで、幕藩体制の基礎を築いた。 4. 検地帳に農民の名前を登録することで、土地の所有権と耕作の権利を保障し、税率を一定にした。
- 問7 戦国時代において、関所の廃止や楽市・楽座などの政策を推し進めた織田信長は、自身の印章に、武力によって天下を統一し統治するという強い意志を示す言葉を刻みました。この印章に刻まれた言葉として適切なものはどれですか。 (2017年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 生類憐みの令 2. 太閤検地 3. 公事方御定書 4. 天下布武
- 問8 1588年に豊臣秀吉が発令した「刀狩令」の主な目的と、それによってもたらされた社会的な変化として最も適切な説明はどれですか。 (2017年 山口県公立入試 類似)
1. 農民から武器を没収して一揆を防ぐとともに、農民を耕作に専念させ、武士と農民の身分を明確に区分する兵農分離を推し進めた。 2. 武士が勝手に大名の間で争うことを禁じることで、戦国時代のような混乱を終わらせ、天皇の権威を利用して全国の支配を確立した。 3. 全国の土地の広さと質を調査して収穫量を石高で表すことで、農民から徴収する年貢を安定させ、武士が農村に住む仕組みを作った。 4. 武士や僧侶、農民などの身分を厳格に固定する法令を出し、居住地を制限することで、江戸幕府による中央集権的な支配の基礎を築いた
- 問9 15世紀後半から16世紀にかけて、ポルトガルなどのヨーロッパ諸国が航海技術を発展させて海外へ進出した「大航海時代」の影響について述べた文として、正しいものはどれか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)
1. スペインがブラジルを植民地としたため、周辺の国々とは異なりブラジルではスペイン語が公用語となっている。 2. ポルトガルの植民地となった影響で、南アメリカ大陸のブラジルでは現在もポルトガル語が公用語となっている。 3. 産業革命による工業製品の輸出を目的として、ポルトガルが南アメリカ大陸の全域を支配下に置いた。 4. 第二次世界大戦後の独立運動により、南アメリカの国々ではヨーロッパ由来の言語が公用語として使用されなくなった。
- 問10 南アメリカ大陸の統計資料において、周辺の国々がスペイン語を公用語としている中で、広大な面積を持つブラジルのみがポルトガル語を公用語としている理由として、最も適切なものはどれか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)
1. 18世紀にイギリスで起こった産業革命の影響で、ポルトガル語が共通語として普及したから。 2. 古代から南アメリカ大陸全域において、ポルトガル語が原住民の共通言語であったから。 3. 大航海時代に、ポルトガルがこの地域を植民地として支配したから。 4. 第二次世界大戦後に、ブラジルがポルトガルの経済支援を受けて独立を果たしたから。
- 問11 豊臣秀吉が実施した刀狩において、農民から武器を没収する際に名目として掲げられた内容はどれですか。 (2017年 山口県公立入試 類似)
1. 没収した武器を海外との貿易の輸出品として活用し、得られた利益を凶作に備えた備蓄米の購入資金に充てる。 2. 没収した武器を鉄材として再利用し、京都に建立する大仏の釘やかすがいなどの資材に充てることで、来世の安泰を祈願する。 3. 没収した武器を溶かして新しい貨幣を铸造し、全国で統一した通貨として流通させることで経済を活性化させる。 4. 没収した武器をすべて朝廷に献上し、天皇を中心とした国家の武威を示すことで、諸外国からの侵略を抑止する。
- 問12 14世紀から16世紀にかけて、イタリアの都市から始まった文化運動について述べた文として、最も適切なものはどれですか。この運動は、中世の神を中心とする考え方に対し、古代ギリシャやローマの文化を復興させることで、人間性や個性を尊重しようとしたものです。 (2025年 茨城県公立入試 類似)
1. 科学的な思考を重んじ、理性の力によって社会の仕組みや不合理を改革しようとした。 2. 免罪符（贖罪状）の販売を批判したことをきっかけに、キリスト教の信仰のあり方を問い直した。 3. 「文芸復興」とも呼ばれ、ボッティチエリなどの芸術家が人間中心主義に基づいた作品を残した。 4. 絶対王政の時期に、王の権威を象徴するために豪華で装飾的な芸術様式が確立された。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 桃山文化 — 狩野永徳	織田信長や豊臣秀吉の時代（安土桃山時代）に栄えた文化は、天下統一を進める武士の力強さや、経済力をつけた豪商の気風を反映して、非常に華やかで力強いものとなりました。狩野永徳は、城の内部を飾る金地の屏風絵などを描き、この文化を象徴する絵師です。雪舟は室町時代の水墨画、菱川師宣は江戸時代の浮世絵の代表者であるため、この時期の文化とは異なりません。
問2	答え 1 灰吹法と呼ばれる精錬技術が導入されたことで、銀の生産効率が大幅に向上した。	石見銀山では、16世紀に博多の商人らによって朝鮮半島から「灰吹法」という高度な精錬技術が伝えられました。これにより高品質な銀の大量生産が可能になり、日本の銀は東アジアやヨーロッパとの交易において極めて重要な役割を担うようになりました。田中正造が訴えたのは栃木県の足尾銅山での鉱毒事件についてです。
問3	答え 1 ドイツでルターが宗教改革を始めた	ルターによる宗教改革の始まりは1517年であり、これは16世紀初頭の出来事です。日本では戦国時代から安土桃山時代にあたる時期であり、1603年の江戸幕府成立よりも前に起こりました。一方、イギリスの名誉革命（1688年）、フランス革命による人権宣言（1789年）、アメリカの南北戦争（1861年）は、いずれも江戸時代に含まれる期間に発生しています。
問4	答え 2 織田信長	室町幕府の第15代将軍であった足利義昭を京都から追放したことで、長らく続いた室町時代の政治体制を終わらせました。その後、安土城を拠点に天下統一を推し進め、中世から近世へと日本の歴史を大きく転換させる役割を果たしました。
問5	答え 4 白村江の戦い後の防人配置 → 元（モンゴル帝国）の襲来 → フランシスコ・ザビエルの来航 → 豊臣秀吉による朝鮮出兵	九州の対外関係史は、まず古代（7世紀）に白村江の戦いとそれに続く防人の配置が行われました。その後、中世（13世紀後半）にモンゴル帝国が攻めてきた「元寇」が発生しました。さらに時代が下り、1549年にフランシスコ・ザビエルが鹿児島に来航してキリスト教が伝来し、16世紀末（安土桃山時代）に豊臣秀吉が九州を拠点として朝鮮出兵（文禄・慶長の役）を行いました。島原・草子一揆は江戸時代初期の出来事であり、遣隋使の派遣は防人の配置より前の出来事です。
問6	答え 1 農民による一揆を防止して耕作に専念させ、武士と農民の身分を区別する兵農分離を進めた。	豊臣秀吉は、農民から武器を取り上げる「刀狩」を行うことで、武力による抵抗（一揆）を物理的に不可能にしました。これにより農民を農業生産に集中させ、年貢を確実に徴収する体制を整えました。同時に、帯刀が許される武士と、耕作を担う農民という身分の違いが明確になり、後世に続く「兵農分離」の基盤が作られました。
問7	答え 4 天下布武	織田信長は、古い慣習を打ち破り、経済を活性化させることで自らの軍事力と権力を強化しました。彼が用いた「天下布武」という言葉には、武家の政権を樹立し、自らの力によって社会の秩序を再編するという天下統一への決意が込められています。太閤検地は豊臣秀吉、公事方御定書は徳川吉宗、生類憐みの令は徳川綱吉によるものです。
問8	答え 1 農民から武器を没収して一揆を防ぐとともに、農民を耕作に専念させ、武士と農民の身分を明確に区分する兵農分離を推し進めた。	豊臣秀吉は、農民による一揆を防止し、平和な社会を築くために刀狩を実施しました。農民から刀、脇指、弓、槍、鉄砲などの武器を奪い、農業（耕作）に専念させることを命じました。この政策は、土地調査である太閤検地とあわせて、武士と農民の身分をはっきりと分ける「兵農分離」を完成させる重要な一歩となりました。選択肢にある土地調査は「太閤検地」、争いを禁じるのは「惣無事令」に関する説明です。
問9	答え 2 ポルトガルの植民地となった影響で、南アメリカ大陸のブラジルでは現在もポルトガル語が公用語となっている。	15世紀末からの大航海時代において、ポルトガルは南アメリカ大陸の東部に到達し、現在のブラジルにあたる地域を植民地としました。南アメリカ大陸の多くの国々がスペインの支配を受けてスペイン語を公用語としているのに対し、ブラジルはポルトガルの支配を受けた歴史的背景から、現在もポルトガル語を公用語としています。産業革命は18世紀後半以降の出来事であり、大航海時代の動機とは異なります。
問10	答え 3 大航海時代に、ポルトガルがこの地域を植民地として支配したから。	大航海時代、ヨーロッパ諸国はキリスト教の布教や香辛料の貿易ルート確保を目指して海外進出を強めました。南アメリカ大陸においては、トルデシリャス条約などの取り決めや探検の結果、大陸の東側にあるブラジルがポルトガルの領土となり、それ以外の地域の多くがスペインの領土となりました。この植民地支配の歴史が、現在の言語分布に直接的な影響を与えています。
問11	答え 2 没収した武器を鉄材として再利用し、京都に建立する大仏の釘やかすがいなどの資材に充てることで、来世の安泰を祈願する。	秀吉は刀狩令の中で、没収した武器は京都の方広寺に建立する大仏の材料にすると説明しました。これは、農民の反発を和らげると同時に、武器を差し出すことが功德（良い行い）になり、来世で救われるといった宗教的な理由付けを行うことで、円滑に政策を進める狙いがありました。実際には、農民の武装を解除し、一揆の基盤を奪うことが最大の目的でした。
問12	答え 3 「文芸復興」とも呼ばれ、ボッティチェリなどの芸術家が人間中心主義に基づいた作品を残した。	ルネサンスは、古代ギリシャ・ローマの古典文化を再生（復興）させることで、中世の教会中心の価値観から脱却し、人間のありのままの姿や個性を肯定する「人間中心主義（ヒューマニズム）」を基盤としました。ボッティチェリの『春』などは、この時代の精神を象徴する作品の一つです。